

広報

6月号

(3月合併号)

東京都製紙原料協同組合

紙

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 上田晴健
編集 広報部

東京都製紙原料協同組合 通常総会・第61回永年勤続従業員表彰式



「第67回 通常総会」

6月号(3月合併号) < 主な内容 >

時の視点

第67回 通常総会 開催	2~3
理事長挨拶 理事長 上田 晴健	4~5
議案審議	5~6
第61回 永年勤続従業員表彰式	6~8
謝 辞 足立支部 小林 俊儀	9
祝賀懇親会	10~12

時の話題

支部長と新理事に就任して	
文京支部長 笹田 康平	12
新理事就任の挨拶 城北支部 工藤 嗣人	13
" 城北支部 皆川 英章	13~14
" 足立支部 田中 淳一	14
青年部総会開催と部会・懇談会	
青年部幹事長 新井 正樹	14~15

支部便り

支部総会開催	
江墨支部総会 江墨支部長 山口 勝弘	15
城南支部総会 城南支部長 安立 博信	15
山手支部総会 山手支部 徳永 裕司	15
足立支部総会 足立支部長 高橋 宏明	16
台東支部総会 台東支部 近藤 達也	16
城北支部総会 城北支部長 辻 忠敏	16

支部スケジュール

お知らせ	
「7月会議予定」「古紙価格」「組織変更」「組合脱退」「計報」	17~18
会議概要〔12月~5月〕	18~29
編集後記	30
組合総合名簿の協賛広告について	31
広 告	31~40

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第67回 通常総会 開催

日時： 5月22日（月）午後3時50分

会場： 上野精養軒 3階「桜の間」

司会 富澤 副理事長

開会の辞 赤松 常任理事

議長 鈴木 副理事長

閉会の辞 梨本 常任理事



去る5月22日（月）、東京都製紙原料協同組合第67回通常総会及び第61回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で、総会としては4年ぶりに多数のご来賓や組合員、業界新聞社の方々をご出席くださいました。

令和4年の日本の紙・板紙生産量は2366万トンで昨年比1.2%減、払出は2372万トンで昨年比0.7%減、消費量は2251万トンで昨年比1.1%減であった。

生産量の内訳は、紙が1127万トンで昨年比2.8%減、板紙が1238万トンで昨年比0.7%増であった。新聞用紙、印刷・情報用紙、包装用紙の減少はコロナ禍による在宅勤務でリモートワークが続き、新聞用紙185万トンが6.3%減、新聞発行部数は3085万部で前年比218万部減となった。情報収集の多様化に伴い若年層を中心に新聞離れが進んでいることや、広告のネット等へのシフトといった要因により、減少傾向が続いている。一方、段ボール原紙は1020万トンの大台、衛生用紙は昨年比4%増であった。

古紙回収量は、1789万トンで昨年比3.1%減。国内での古紙使用量は1595万トンで、昨年比0.6%減である。用途別では紙向けが昨年比98%の369万トンに対して、板紙向けが昨年比100.6%の1230万トンである。品種別では段ボール古紙が1063万トンで昨年比1.9%減、新聞古紙は242万トンで昨年比8.7%減、雑誌古紙も259万トンの

暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

株式会社

大

久

保

代表取締役会長
代表取締役社長

大久保 信
大久保 薫

東京都荒川区東日暮里一丁目四〇一五
<https://www.kk-okubo.co.jp>

協同組合出版リサイクルセンター

理事長 藤

川 達

役員 一 郎

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長

上

田 晴

健

東京都文京区本郷一丁目三〇一十七
電話 〇三三三八一六〇一七
(代)

東京都製紙原料協同組合

理事長 上

田 晴
役員 一 同 健

昨年比4.5%減だった。古紙回収量は前年比57万トン減となったが、国内消費も昨年比1.1%減となった。

古紙回収率は79.5%で、昨年の81.1%に及ばなかった。また古紙利用率も66.3%で昨年比1.2%減だったが、目標である64%は8年連続で上回っている。

古紙輸出は10年前のピーク時493万トンから183万トンと前年比22.5%減となった。中国は古紙輸入規制を2017年に発表してから完全輸入禁止で0トンである。

最大古紙輸出相手国だった中国からベトナム67万トン、台湾41万トン、韓国35万トン、インドネシア24万トン、タイ13万トンと古紙輸出国は大きく変わった。それに対して段ボール原紙輸出は101万トンの1.6%増であった。

昨年もコロナ禍による経済停滞に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、世界的規模のインフレの進行等、世界経済を取り巻く環境が目まぐるしく変化する1年となった。

また新型コロナウイルスに対する行動制限解除や、水際対策の緩和というインバウンドを含めた経済活動の回復を期待している。しかし

コロナ禍で企業や自治体のリモートワークは続いており、デジタル化・ペーパーレス化による紙の使用量減少等に、まだ我々は多くの課題に直面している。

産業古紙に関しては発生元である印刷所、製本所の数が増えている。この様な市場の変化に対応するためには、此方も変化しなければならない。昨年は青年部を中心に印刷所、製本所の若手経営者との交流や情報交換が3年ぶりに再開された。また製紙工場の視察も再開出来るようになった。組合事業も各支部単位での活動や、家庭紙メーカー、製本業界、リサイクル業界との交流も回復しつつある。また、3年ぶりに「合同新年会」や理事及び理事経験者の交流の場である「清風会」が開催された。



舞 見 御 中 暑

株式会社

須

代表取締役 須賀清文

東京都荒川区東日暮里二丁目八十一番四号
電話 (三八九二) 六二二二

機密文書の安全処理

株式会社 **シマムラ**

代表取締役 島村拓也



東京都北区昭和町一丁目一八番
電話 (三三九九) 七四一九
FAX (三五六九二) 四二八八
www.shimamura-web.co.jp

株式会社 **齋藤久七商店**

代表取締役 齋藤岳二

本社 東京都荒川区東日暮里四丁目一四番二
電話 (三八〇六) 二八九七
FAX (三八〇六) 二二七七
八潮 埼玉県八潮市大曾根一丁目二七八
電話 (四八九九五) 六二九五

栗原紙材株式会社

代表取締役会長 栗原正雄
代表取締役社長 栗原護

〒一六一〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一丁目七十九番
電話 (三三八〇六) 一七五二

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田 晴健



事業方針

昨年はコロナ禍による社会経済活動の停滞に加え、世界的規模のインフレの進行等、世界経済を取り巻く環境は目まぐるしく変化する1年だった。国内の大手企業では、新年度から社員の給与ベースアップが見込まれている。しかし中小企業にはなかなか恩恵が及ばず、我々の関連業界は昨年、資源価格下落、物価の上昇、世界経済の回復ペース鈍化による輸出減少など、業界を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。

また在宅勤務などのリモートワークにより、産業古紙やオフィス古紙の発生および回収は低調に推移した。また古紙発生量が減少する中、人件費など回収コストの増加に加え、電気、石油、ガス燃料費等の高騰に見舞われている。

またロシアのウクライナ侵攻により国際情勢が流動的であり、今後も注意が必要である。

行動制限の緩和でインバウンドを含め、経済活動の回復が見込まれ、ネット通販の拡大や食品、化粧品、健康関連市場の伸びが予想される。またコロナ禍による衛生意識の高まりで引き続きペーパータオル等の需要増もプラス要因である。世界経済はもちろん国内経済の回復が遅れば、日本の紙・板紙需要の低迷は避けられず、古紙業界を不透明感が覆う状態が続くと思われる。

古紙発生量の減少、回収コスト、人件費の上昇が続く中、我々は引き続き古紙の安定供給に力を入れて頑張らなければいけない。その為にも製紙会社との信頼関係をこれからも維持強化し、お互いにメリットのある価格を維持することが必要である。

また全原連傘下の組合として認定制度などに積極的に協力し、組合が持続的に繁栄出来るよう、有益な新事業にも取り組み活性化につなげていきたい。

今年度も組合員にとって有益な組合であるよう、努力を続けて行く所存である。

暑 中 御 見 舞

和幸紙業株式会社

代表取締役 宮内 啓悟

〒110-0001
東京都台東区三ノ輪一丁目六十三
電話 〇三(三八七三) 五六一三
FAX 〇三(三八七三) 八六一三

株式会社 藤川紙業

代表取締役 藤川 達郎

東京都荒川区西日暮里二丁目二〇
電話 (三八〇七) 九三〇七
FAX (三八〇七) 九三四〇

株式会社 廣田

代表取締役 廣田 圭吾

〒116-0014
東京都荒川区東日暮里二丁目八三
TEL 〇三(三八九一) 〇九六八
FAX 〇三(三八九一) 五八八二
E-mail: keigo.hirota@hirota-paper.co.jp

製紙原料問屋

株式会社 富澤

代表取締役社長 富澤 進一

本社 埼玉県川口市元郷三丁目三十二番二階
電話 〇四八(二二七) 三〇九八
事業所 川口三芳・厚木・草加・蓮田・所沢・川崎

- (1) 全原連をはじめとした業界団体との連帯を強め、当組合の意見を反映させる。
- (2) 支部内で勉強会、懇親会を企画し、支部員の交流につなげる。
- (3) 支部間の横断的交流を促進し、地域別・会社別の業態の違いを学ぶ。
- (4) 世代交代を進める為、時代を担う青年部、若手組合員に研修と活躍の場を提供する。
- (5) 海外向け古紙共販事業を実施し、そのための調査・研究をする。
- (6) 各組合員が業務上必要とする備品の共同購入を実施する。
- (7) T P I C O制度の運用と普及。
- (8) 組合員及び組合にとってメリットのある賛助会員制度を進める。
- (9) 組合員間のコミュニケーションに資するゴルフコンペ、懇親会等を開催する。

議案審議

[組合員総数148名中 本人出席32名、委任状提出者52名、議決権有総数74名]

第1号議案 令和4年度 事業報告書及び決算関係書類承認の件
 令和4年度 事業報告書 工藤(充)事業部長
 決算関係書類について 宮内 会計理事
 監査報告 久保田 監事

第2号議案 令和5年度 事業計画、収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件
 令和5年度 事業計画案 工藤(充)事業部長
 // 収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法について 宮内会計理事

第3号議案 令和5年度借入金残高の最高限度額決定の件 宮内会計理事

第4号議案 役員報酬決定の件 議長

第5号議案 理事及び監事選挙の件 議長

以上、第1号議案から第5号議案はすべて原案通り可決されました。



暑 中 御 見 舞

株式会社
増田商店
 代表取締役 増田 唯之
 専務取締役 増田 悦宏

本社 東京都葛飾区立石二丁目二十三番七
 電話 〇三(三六九四)八八二四
 足立営業所 東京都足立区東和五丁目二四
 電話 〇三(三六〇五)八六六四
 市川営業所 千葉県市川市田尻一丁目九十二
 電話 〇四七(三七七)四二〇八

大村紙業株式会社

出版物改装・製紙原料一般
 商品管理・倉庫業登録第七二四九号
 代表取締役社長 大村 直紀

〒344-0113 本社 埼玉県春日部市新宿新田十四
 TEL 〇四八(一七一八)〇〇一一
 FAX 〇四八(一七一八)〇〇五五
 URL <http://www.ohmurashigyo.com/>
 E-mail: ohmura-n@ohmura-inc.jp

新井商店グループ

株式会社
新井商店
 代表取締役社長 新井 重勝
 代表取締役社長 新井 重樹

東京都台東区根岸五丁目十四番十三
 電話 〇三(三三七三)九一一一(代)
 FAX 〇三(三三七三)九一一四

株式会社
赤松商店
 代表取締役会長 赤松 淳源
 代表取締役社長 田中 裕一

東京都葛飾区堀切四丁目十六番十一
 電話 (三六九七) 四二五一一
 FAX (三六九四) 六二五一一



最後は梨本常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。

尚、今回の理事及び監事選挙の件では、理事が5名退任して1名は監事となりました。又、新理事が7名加わり、理事32名・監事2名での体制となりました。変更者は以下の通りです。

退任理事：赤松常任理事・辻常任理事・渡邊理事・金山理事・工藤理事

退任監事：皆川監事

役職変更：黒田、井出、大久保理事が常任理事に就任

辻常任理事が監事に就任

新理事：笹田康平 常任理事 (株) パルコム
 庄司紀昭 理事 (株) 庄司
 近藤清司 理事 (有) 近藤作一商店
 田中淳一 理事 (株) 赤松商店
 新井遼一 理事 新井紙材 (株)
 工藤嗣人 理事 (株) 工藤商店
 皆川英章 理事 皆川商事 (株)

第61回 永年勤続従業員表彰式

午後5時10分

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々ご参加くださいました。

坂内総務部副部長が開会の挨拶をされたあと、上田理事長の挨拶と本日、表彰式に出席された被表彰従業員5名の方々に、表彰状と記念品が贈呈されました。

司会及び開会の辞 坂内 常任理事

閉会の辞 近藤 (行) 常任理事

ご来賓 (出席者)

□ 衆議院議員

資源リサイクル推進議員連盟事務局長

当組合顧問 松原 仁 様

舞 見 御 中 暑

王子浮間古紙センター株式会社

代表取締役社長 野田 豊 治

本社 東京都北区浮間五十一一七
 電話 〇三(三九六七)六二三六

製紙原料問屋

株式会社 藁科商店

代表取締役 藁科 朋 幸

〒123-0851 東京都足立区梅田五十一一八一六
 電話 (三三四九)二三一六
 FAX (三三八七)七七八八

美濃紙業株式会社

代表取締役会長 近藤 輝勝
 代表取締役社長 近藤 行 輝

本社 東京都足立区千住東二二三一三
 電話 〇三(三三八二)四九二二(代)
 FAX 〇三(三三八八)六四三九

株式会社 丸十商店

代表取締役 高橋 徳 行

東京都足立区本木二一〇一
 電話 〇三(三八四九)七二〇一

- 経済産業省 製造産業局 素材産業課
係長 藤畑 直人 様
- 東京都産業労働局商工部
部長 山崎 太郎 様
- 東京都産業労働局商工部 経営支援課
課長 奥村 真宏 様
- (公財)古紙再生促進センター
専務理事 川上 正智 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長 昇塚 清謙 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長 田中 敏博 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長 大淵 成啓 様
- 全国製紙原料商工組合連合会
専務理事 富所 富男 様
- 関東製紙原料直納商工組合
理事長 大久保 信隆 様
- 東京都製本工業組合
理事長 鈴木 博 様
- (公社)東京都リサイクル事業協会
副理事長 佐々木 義春 様

- 東京都資源回収事業協同組合
副理事長 上村 邦彦 様
- 東京都中小企業団体中央会
支援課課長 池谷 明輝 様
- (株)商工組合中央金庫上野支店
支店長 福谷 英慈 様
- 都市近代化事業協同組合
代表理事 大久保 孝 様
- 協同組合出版リサイクルセンター
理事長 藤川 達郎 様
- 協同組合出版リサイクルセンター
専務理事 高瀬 泰之 様
- 東京都製紙原料協同組合
顧問 近藤 勝 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社
支社長 貴堂 誠一郎 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京北支店練馬支社
支社長 鎌田 伸江 様
- あいおいニッセイ同和損害保険 (株)
東京北支店練馬支社
課長補佐 岩崎 実如 様
- 株式会社ウィル・プロモート
代表取締役 近藤 靖俊 様

暑 中 御 見 舞

新井紙材株式会社

代表取締役 新井 遼 一

東京都港区麻布十番二丁目一七
電話 〇三(三四〇八)五八六二
FAX 〇三(三四〇八)五一〇七

有限会社 マル浜鈴木紙業

代表取締役 鈴木 邦 浩

本社 東京都文京区関口一丁目一五番九号
TEL 〇三(三二六九)二三八二
FAX 〇三(三二六九)二三八二
美女木営業所 埼玉県戸田市美女木五丁目一三番六号
TEL 〇四八(四二二)八七八八
FAX 〇四八(四二二)八七八八

株式会社 長井紙業

代表取締役 長井 健 二

〒162-0052 東京都新宿区戸山一丁目十一番八
電話 〇三(三三二〇)一六五三
FAX 〇三(三三二〇)三一七九〇

株式会社 小池商店

代表取締役 小池 茂 男

東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
電話 〇三(三三五四)九三二一
FAX 〇三(三三五四)九三二二

- 株式会社ウィル・プロモート
部長 宮内 亮一 様
- (一財) あんしん財団
課長補佐 前田 峰宏 様
- (株) コンサルティング・オフィス
代表取締役 神田 幸男 様
- 杉山会計事務所 税理士
杉山 靖彦 様

賛助会員 (出席者)

- (株) F - SUN ツーリストジャパン
代表取締役 小林 宏至 様

表彰従業員氏名

- 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)

〔勤続15年以上〕

9名

- 小林 俊儀 美濃紙業(株)
- ◆ 鉄羅 美佐子 美濃紙業(株)
- 向原 達也 美濃紙業(株)
- 半田 圭二 美濃紙業(株)
- 山木 良 美濃紙業(株)
- 近藤 茂嘉 美濃紙業(株)
- 篠田 成史 (有) 坂田亮作商店
- 萩原 實 (有) 富士紙業
- 井之上 正之 (有) 富士紙業

〔勤続10年以上〕

12名

- 緒方 光洋 グリーンロジテック(株)
- 中嶋 裕介 グリーンロジテック(株)
- ◆ 眞壁 伸子 グリーンロジテック(株)
- 佐藤 大地 グリーンロジテック(株)
- 石崎 政人 美濃紙業(株)
- 石黒 克宜 美濃紙業(株)
- ◆ 中山 美穂 美濃紙業(株)
- 大湖 勝弘 美濃紙業(株)
- 片桐 弘嗣 (有) 富士紙業
- 伊藤 照雄 (有) 富士紙業
- 丸田 義明 (有) 富士紙業
- 飯島 邦明 (有) 富士紙業

〔勤続5年以上〕

8名

- 青木 健吾 グリーンロジテック(株)
- ◆ 奥田 明恵 美濃紙業(株)
- ◆ 北野澤 健子 美濃紙業(株)
- 中村 洋規 美濃紙業(株)
- 須崎 大 美濃紙業(株)
- ◆ 谷仲 里美 美濃紙業(株)
- 大野 浩司 美濃紙業(株)
- 佐藤 智幸 美濃紙業(株)

暑 中 御 見 舞

株式会社 **新 江 惠 央**

代表取締役 直江 惠介

本社 〒131-0043 東京都墨田区立花六丁目二十一番六〇三
 川口営業所 〒334-0076 埼玉県川口市本蓮二丁目十二番五
 電話 〇四八(二八八)五五一八

製紙原料 **坂田亮作商店**

有限会社 **坂田亮**

代表取締役 坂田 亮
 専務取締役 坂田 智佑
 顧問 坂田 亮
 〒153-0042 東京都目黒区青葉台三丁目十一番五
 TEL 〇三(三四六)一八六四
 FAX 〇三(三四六)七五六九

製紙原料直納問屋

株式会社 **共益商会**

代表取締役社長 赤染 マリリン

本社 東京都品川区南大井六丁目八十一番一
 電話 〇三(三七六)九四三一
 営業所 品川・横浜・横浜資源化センター
 フリーピン イサベラ支店 プラカン支店
 海外拠点 (株)丸栄 (株)永野紙興
 関連会社

製紙原料問屋

株式会社 **梶谷商事**

代表取締役社長 梶野 隆史

本社 東京都杉並区堀ノ内三丁目十三番一
 電話 〇三(二三三)五三四一(代)
 営業所 埼玉県入間市狭山ヶ原三丁目一
 電話 〇四(一九三)四六二六



謝 辞

足立支部 小林 俊儀

被表彰者を代表して美濃紙業（株）小林 俊儀 様より謝辞をいただきました。

この度は勤続15年の永年勤続従業員表彰を頂戴し、誠にありがとうございました。

今年は新型コロナウイルス感染症が落ち着き、感染症法の分類も第2類から第5類に移行したこともあり、4年ぶりに表彰式が執り行われました。表彰式の2週間ほど前に組合から連絡を頂き、私は被表彰者の代表として「謝辞」の大役を仰せつかることになりました。極度の緊張症の私としてはお断りしたい気持ちでいっぱいでしたが、このような大役はとても光栄なことであるとお受けさせて頂きました。表彰式当日まで、心臓が飛び出るぐらい緊張し早く終わって欲しいと思う毎日でした。当日もどこかに逃げ出したい心境でし

たが、会場の皆様に温かく見守って頂き無事大役を果たすことができました。ありがとうございました。

さて、この15年を振り返ると、あっという間に月日が経ってしまったと実感しております。古紙業界に入り始めは右も左も分らず（いまでも分っていませんが）会社の皆様、取引先の皆様に支えられ何とかここまでくることが出来、皆様には感謝の限りです。これからも日々努力精進し職務に邁進して参りたいと思います。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。この度はありがとうございました。



暑 中 御 見 舞

株式会社 **松 井 紙 業**

代表取締役 **松 井 隆 宏**

本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一-14
 電話 (03)3647-1569
 FAX (03)3647-1593
 携帯 090-1306-2124
 倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一-11-10

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業

有限会社 **石 橋 商 店**

代表取締役 **石 橋 隆 寛**

〒131-0033 東京都墨田区向島三十一-11
 電話 (03)3622-4459
 FAX (03)3622-4428

むさし野紙業株式会社

代表取締役 **安 立 博 信**

埼玉県川越市大字下広谷四〇四番地一
 電話 (049)239-3456
 FAX (049)239-3455

株式会社 **坪野谷紙業**

代表取締役社長 **坪野谷 悟 輝**

栃木県小山市出井一九五-14
 電話 (0285)44-5005



来賓ご祝辞



□ 東京都産業労働局商工部
部長 山崎 太朗 様

祝賀懇親会

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。

司会の安立常任理事の開宴の辞に続き、上田理事長の挨拶がありました。

続いて、ご来賓の衆議院議員 松原 仁 様の挨拶と経済産業省 製造産業局 素材産業課の係長 藤畑 直人様に濱坂隆企画官の挨拶代読が行われました。そして（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会委員長 昇塚清謙様からお祝辞を頂きました。

引き続き司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、関東製紙原料直納商工組合 理事長 大久保 信隆様の音頭で宴が開かれました。

賑やかな雰囲気の中、祝賀会も終わりが近づき、富澤 副理事長により中締めと閉会の辞があり終了となりました。

総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

暑 中 御 見 舞

製紙原料

株式会社 辻 紙 商店

代表取締役 辻 忠 敏

〒335-0012 埼玉県戸田市中町二十一十六一
電話 〇四八(四三二)〇四五八
F A X 〇四八(四三二)〇五五九

製紙原料問屋

有限 黒 田 商 事

代表取締役 黒 田 真 司

本 社 埼玉県川口市里四五一
電話(〇四八)二八一―一八六三(代)
新第2営業所 電話(〇四八)二八四―一八四六



株式会社 工藤商店

代表取締役社長 工藤 裕 樹

〒一七四-〇〇六三
東京都板橋区前野町四一四〇一―一八
電 話 〇三(三九六五)五一〇一
F A X 〇三(三九六五)五一〇五

ISO27001:2013 取得
エコアクション 21取得
<http://www.kudogroup.co.jp>

製紙原料問屋

株式会社 桂 紙 業

代表取締役社長 山 俊 彦

東京都北区桐ヶ丘一―二十一十二
電話 〇三(三九〇六)一一二二(代)

来賓ご祝辞



□ 衆議院議員 当組合顧問
松原 仁 様



祝賀会社会 安立常任理事



□ 経済産業省 製造産業局 素材産業課
係長 藤畑 直人 様



□ (公財) 古紙再生促進センター
関東地区委員会委員長 昇塚 清謙 様



乾杯のご発声



□ 関東製紙原料直納商工組合
理事長 大久保 信隆 様

暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

古田産商株式会社

代表取締役 古田 敏一

本社 東京都板橋区舟渡一七―二三
電話 〇三(三三九六五)七六七一
FAX 〇三(三三九六五)七六〇〇
浮間工場 東京都北区浮間四―二三―六

皆川商事株式会社

代表取締役 皆川 三彦

東京都板橋区舟渡一―九―十一
電話 〇三(三三九六八)二四二七
FAX 〇三(三三九六〇)七六〇三

製紙原料問屋

株式会社 起多邑

代表取締役社長 工藤 充彦

本社 東京都千代田区神田三崎町二―十八―一
電話 〇三(三二二六)七七七八
営業所 埼玉県戸田市美女木四―十九―七七
電話 〇四八(四二二)八二九九五

SAITO&CO.,L.T.D



株式会社 齋藤商店

代表取締役 齋藤 米蔵

本社 東京都千代田区神田神保町一―四六
電話 〇三(三二九三)七七〇一



中締め 富澤副理事長



時の話題

支部長と新理事に就任して



文京支部長 笹田康平

この度、文京支部の支部長に就任させていただきました株式会社パルコムの笹田康平と申します。以前にも広報紙でご挨拶させていただきましたが、私は「紙業界」に入ってまだ3年しかたっており、まだまだ勉強中の身で御座います。その為、このような大役を引き受けるにあたり、まずは支部の皆様、そして組合員の皆様にご迷惑をかけないように、文京支部をいい形で守っていければと考えている所存でございます。

ご先輩方の力をお借りしながら、今後の支部および組合のために私ができることを微力ながら頑張らせて頂きますので、どうぞよろしくお願い致します。

暑 中 御 見 舞

株式会社 國 光

代表取締役社長 朝倉行彦

〒110-0015 東京都台東区東上野五丁目二番五号
電話 〇三(六六三六)八五二五
FAX 〇三(六六三六)八五二〇

株式会社 ヨシカワ

代表取締役社長 吉川美知子

本社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三丁目一三
FAX 〇三(三八二二)二三二七
TEL 〇三(三八二二)二三二六
営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一丁目一四
FAX 〇三(三八〇九)一八〇一
TEL 〇三(三八〇九)一八〇一

株式会社 グリーン

代表取締役 斎藤浩二

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九
電話 〇四七(三九一)一五八八
FAX 〇四七(三九一)二七九四

製紙原料問屋

株式会社 庄司

代表取締役 庄司紀昭

本社 〒東京都千代田区神田三崎町三丁目一〇
電話 〇三(三二六二)〇五八五(代)
戸田営業所 〒埼玉県戸田市早瀬一丁目三二
電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

新理事就任の挨拶



城北支部 工藤 嗣人

東京都製紙原料協同組合・新理事に就任させていただきました、城北支部会所属（株）工藤商店 工藤嗣人（つぐと）と申します。右も左も分からぬ・・・と言いたいところではございますが、東京協組・青年部では20年以上、部員として在籍させていただきました。その時から、私を「つぐとおー」「つぐちゃん」「つっくん」と、業界の諸先輩方から呼ばれており、古紙業界のイロハを教えていただけました。この場をお借りして、御礼申し上げます。現在は、出版リサイクルセンター（PRC）の理事も務めさせていただいております。こちらでもPT（プロジェクトチーム）として、微力ながら奮闘しております。東京協組・青年部時代20年の経験と体験を生かし、「紙」に関わる一員として、若輩者ではございますが、古紙業界発展に関わり

たいと存じます。今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

新理事就任の挨拶



城北支部 皆川 英章

皆様こんにちは、本年度より理事に就任いたしました、城北支部 皆川商事(株)の皆川英章と申します。

弊社の先代の社長 皆川昇が当組合の理事長を拜命しておりました時代に、城北支部並びに青年部に入り、組合活動に参加させていただいておりました。

コロナ禍の3年間でペーパーレス化は急速に進み、古紙業界も非常に厳しい時代に直面しております。世間の声を聴くと「紙の時代は終わった」という言葉も聞こえてきたりもします。

しかし、紙を取り巻く業界「まだまだ捨てたもんじゃあない」と若輩者ながら思っております。

暑 中 御 見 舞

今回も多数の暑中名刺広告をいただき、ありがとうございます。ございました。

広報部

製紙原料問屋

松岡グループ

松岡リソース株式会社

代表取締役社長

舛田 愛子

埼玉県八潮市南後谷八九八一
電話 〇四八（九九六）三二一一

製紙原料直納問屋

有限会社 北信紙業

代表取締役社長

高山 友生

本店 東京都台東区松が谷三三三一九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三八一一

株式会社ノボル紙業

代表取締役

近藤 昌和

〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一
TEL 〇三三三八七三二七三二
FAX 〇三三三八七五二〇七五八

先人たちが切り拓いてきた道、大先輩・諸先輩方の経験と知恵を我々世代が、さらにはその次の世代が継承し、形を変えながらも進んでいける業界であると思っております。

微力ではございますが、当組合の発展さらには業界の発展のために少しでもお力添えできればと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

新理事就任の挨拶



足立支部 田中 淳一

皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。このたび、理事に就任しました株式会社赤松商店田中淳一です。

弊社は昭和13年に創業して私で3代目となります。青年部の活動は色々やってきましたが組合の理事として現会長の後、理事就任を仰せつかりその責務の重大さに身のひきしめる思いがいたします。歴代社長が築き上げた会社や組合の更なる向上を目指し邁進してまいります。

コロナ収束の兆しが見え始め、ほっと胸をなで下ろしていますが、未だ収束には程遠く地球温暖化など環境の変化により、長雨など甚大な被害が報告されています。このリサイクル業界は地球温暖化防止やCO2削減にとっても必要な仕事であると思っております。

古紙業界もますます厳しい時代になっていくかもしれませんが、社員一同力を合わせ色々な難局も乗り越え、又、組合の方々と連携をとり会社の発展に努めていきたいと思っております。

つきましては微力ではございますが古紙業界発展の一助たるべく誠心誠意努力いたす所存でございます。今後ともこれまで同様、ご指導、ご支援の程、よろしく願い申し上げます。

青年部総会開催と部会・懇談会

青年部幹事長 新井 正樹

5月22日(月)東京都製紙原料協同組合青年部総会を開催しました。

祝賀懇親会の終焉後、青年部 第一回 部会&懇親会を「ウメ子の家 上野店」にて開催しました。計15名が出席しまして、青年部の執行役員の新たに改選を行い、副幹事長 皆川 英章氏、本会計 新井 遼一氏、副会計2名 近藤 行輔氏、坂田 亮佑氏に決定しました。

乾杯のご発声は前幹事長の近藤英彰さんに頂きました。その後2時間にわたり、懇親会は終始大変な活況に盛り上がりを見せました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に分類になってからは、宴会においてもマスク或いは感染対策など気にすることなく、平常時の宴席の場が戻ってきたと実感したので、お酒の飲むペースを程々にしないと、まだ宴席に慣れないせいか早く潰れてしまわないように心掛けておりました。

今回の執行役員の改選で執行役員に新任した方もおりますが、私は幹事長としてメンバーに大変、恵まれたことを皆様に深く感謝して、これからも青年部のより一層の発展の為、そしてすべての部員の皆様の協力のもと、新たに加わりました執行役員のメンバーと共に部の運営をしっかり担っていく思いでございます。

最後に、締めのご挨拶は田中副部長が行ってしっかりと宴席の会を締めて頂き、大変賑やかで有意義な部会&懇親会になりましたことをご報告を申し上げます。

支部便り

支部総会開催

江墨支部総会

江墨支部長 山口 勝弘

江墨支部総会は、5月27日の土曜日午後6時より、錦糸町の金太楼 鮎にて、10名の参加で行われました。

石橋幹事長からの開会の挨拶に続き、私、支部長より、最近の市況・コロナが第五類に移行したことでの今後の懸念など、簡単なあいさつの後、再び石橋幹事長から決算報告があり、特に活動が少なかったためすんなりと終わりました。

続いて、(株)墨田リバースの木内理事の乾杯の音頭で宴会が始まりました。

各々の近況報告など久々の顔合わせに話も弾み、一番の話題は今年こそ親睦旅行を、という話題でした。その後は美味しい料理とお酒に舌鼓を打ちつつ、宴の時間が進み、最後に松井理事の締めの挨拶でお開きとなりました。

城南支部総会

城南支部長 安立 博信

5月13日(土)に新橋亭新館にて城南支部支部総会及び懇親会を開催しました。

参加者は11社16名、来賓として上田理事長、大同生命百瀬様をお招きしました。3年ぶりの支部総会ということで井出幹事に3年分の会計報告と本年度の活動予定を発表していただきました。

この後、上田理事長の乾杯で懇親会となり、おいしい中華料理と紹興酒で2時間ほど楽しく盛り上がりました。中締めは坂田秀一郎様の三本締めで散会となりました。次回の懇親会は7月若しくは8月に納涼会を開催する予定です。



山手支部総会

山手支部 徳永 裕司

4月27日に総会を開催しました。当日は支部員10社のうち5社の出席により、山手支部長鈴木邦浩氏の挨拶ののち令和4年度の事業報告及び決算報告がありました。

令和5年度の事業計画と予算案の審議を行い、全会一致で承認されました。理事改選につきましては理事2名が留任し、支部長に鈴木邦浩氏が再任されました。また会では、山手支部員減少について話し合いが行われ他支部との合併を踏まえていく考えが必要であるとの意見がでました。

話し合いの後、懇親会にて親睦を深め終了しました。本年も山手支部活動に支部員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

足立支部総会

足立支部長 高橋 宏明

令和5年5月14日～15日で、箱根「富士屋ホテル」にて足立支部総会を開催しました。

北千住駅から小田急ロマンスカーに乗り、終点箱根湯本までおしゃべりと車窓を楽しみながらの2時間でした。

ホテルに着き、支部総会を開催。審議と承認をいただきました。その後、懇親会となり美味しい食事にお酒が進みました、今日は泊まりなので安心してほろ酔い気分になりました。



台東支部総会

台東支部 近藤 達也

令和5年6月2日(金)西浅草「フォカッチャ」にて支部員6名参加のもと、台東支部総会を開催致しました。

近藤昌和支部長を議長に選出し、第一号議案から第三号議案すべての議案が承認され無事終了致しました。

総会終了後、懇親会を開催致しました。

城北支部総会

城北支部長 辻 忠敏

令和5年5月12日に第48回城北支部総会を、赤羽 寿司和にて開催しました。3年ぶりの支部総会は活動も限られていたので、スムーズに進行して、辻に代わり黒田真司さんに支部長を引き継ぎ無事終了しました。

私が6期もの間、支部長を務めることが出来たのも支部員の皆さん、特に青年部に支えられていた事に深く感謝すると共に、支部を支えて頂く活力として黒田支部長の下、これからもよろしく願います。

総会終了後は懇親会に入ったのですが、コロナが五類に移行して初めての週末ということもあり、店は大変賑わっており、店員も混雑に不慣れの様で不手際が続き折角の料理を味わいきれなかったのは残念でした。

懇親会終了後の二次会には、総会参加者全員が来てくれた事が、私には最高のプレゼントとなった事をご報告し、業界が少しでも良くなるようこれからも支部員の皆様のお力添えをお願いします。



組合員の広場

♪ことわざミニ知識♪

「賽は投げられた」(さいはなげられた)
 いったん決断し、行動に出た以上、最後までやりぬくしか道はない。「賽」は「さい」と読みサイコロを意味します。決意表明などの際に使われることが多い表現です。

支部スケジュール

千代田支部

スケジュール未定

文京支部

支部会 7月29日(土) *場所未定
 支部会 8月・9月 *日にちと場所未定

台東支部

納涼会 7月 *日にちと場所未定
 支部会 9月 *日にちと場所未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

山手支部

支部会 7月19日(水) 場所未定
 支部会 8月 休会

城南支部

納涼会 7月下旬～8月初旬
 *日にちと場所未定
 ゴルフコンペ 8月下旬～9月上旬
 *日にちと場所未定

江墨支部

納涼会 7月20日頃 金太郎鯨

城北支部

スケジュール未定

**8月31日(木) 直納部委員会及び納涼会
 委員会(p m5:00～) 納涼会(p m5:30～)
 根岸「宮川」**

8月14日(月)～16日(水)事務局 夏季休暇

お知らせ

〔7月会議〕

7月 5日(水) 共販輸出委員会(p m3:45～)
 理事会(p m4:00～)上野・東天紅
 * T V会議は中止
 清風会研修会(p m5:00～)〃
 輸出業者を予定
 清風会納涼会(p m6:00～)〃
 7月18日(火) 製本工組との懇談会
 7月26日(水) 古紙センター関東地区委員会
 (p m4:00) 懇親会(p m5:15)
 日暮里ホテルラングウッド
 * 8月14日(月)～8月16日(水)
 組合事務局夏期休暇

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕
 令和5年5月12日現在
 新聞 6円～11円(横ばい)
 雑誌 2円～5円(横ばい)
 段ボール 5円～8円(横ばい)

〔組織変更〕

住所変更

〔城南支部〕(有) 鈴木紙業 代表者 鈴木誠一郎

新住所 東京都品川区南品川 2-12-2-403

TEL・FAXは変更なし

〔令和5年度ランク変更〕

該当者なし

〔組合員脱退〕

令和5年3月末

〔足立支部〕(株) 篠田商店 代表者 篠田定義

廃業の為 令和5年3月31日付

武藤商店 代表者 武藤洋哉 廃業の為

令和5年3月31日付

(有) 佐藤商店 代表者 佐藤 尚弘 廃業の為

令和5年5月31日付

〔訃報〕

千代田支部：(有) 近藤商店代表者 近藤正彦

「享年84」が令和4年12月25日にご逝去

されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます

会議概要〔12月～5月〕**12月度定例理事会**

〔令和4年12月5日(月)〕

於) 東天紅5階「羽衣の間」

出席理事21名・監事0名・TV会議併用なし

委任状参加0名

理事長挨拶

リモートなしで直接、皆様とお会いして理事会を開催するのは久しぶりです。コロナによる生活様

式の変化で色々な影響を受けられたと思います。

これからも続く可能性がありますので、皆様、各自での対応をよろしくお願い致します。

コロナ禍で我が業界で大変影響が大きかったのは、産業古紙の発生が激減した事です。紙の使用、生産が大きく減少した事です。そんな中で古紙の価格が上がり、一部では過当競争が起きていると聞いております。皆様に理不尽な結果とならないよう知恵を出し合い、この状況を切り抜けられたらと思います。

〔各部報告〕

〔直納部〕12月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者4社から札が入りました。他、3社は入札辞退。入札の結果、国際紙パルプ商事(株)で実施する事になりました。仕向地はベトナム又は台湾。業者コメントでは、「11月中旬以降、欧米品の出荷遅れにより日本の古紙価格は上昇に転じていたが、東南アジア及び台湾メーカーは旧正月前の手配が完了し、現在は落ちついている。円高の影響で円価格でも下落基調である」との事。

裾物(ミックス)に関しては、輸出業者3社、すべてより入札辞退の連絡が入りました。

上物については、輸出業者1社から札がありましたが、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップとなりました。

〔裾物〕

新聞：発生は低調で非常に厳しい状況が続いている。需要は国内、輸出向けともに強く輸出価格は為替変動により一服感が出ているが、相変わらず高値でタイトな状況が続いている。

雑誌：入荷は低調。製紙メーカーの引合いは強含みで推移。白板製品輸出向けは低調です。国内向けの仮需は安定しており生産調整の所が多い。

段ボール：11月の段ボールの発生は、少しずつ

コロナ前に戻ってきているものの、予想を反し入荷は伸びていない。引合は国内が仮需の反動と輸出向け原紙が低調になっているので生産調整に入っている。発注は生産調整の影響もあり20%程度カット。輸出は弱含み。

〔上物〕

メーカーの生産が減少して需要が大きく落ち込んでいる中、古紙の発生も減少している。

マーケットはタイト。家庭紙メーカーも洋紙メーカーも古紙原料調達で苦労している。特に家庭紙メーカーでは原料調達に合わせた操業状況になっている。

紙・板紙の出荷は前年同期比で減少。10月までの累計でも包装用紙と白板・衛生用紙を除いて全品目でマイナスとなっている。

印刷情報用紙：国内出荷は前年同月比で減、2ヶ月連続のマイナス。輸出も15%ほど減少。

〔オフィス古紙〕

大手の会社ほど社員の出勤率が少なくなっており紙媒体を減らしている。中小の会社ほど出勤率が高く、紙を消費している傾向がある。

〔返本〕

10月の出版物の全体販売額は前年同月対比でマイナス7.5%。書籍がマイナス5.9%、雑誌がマイナス9.7%と雑誌の落ち込みが大きい。書籍の輸送について量が少なく割にあわないとの意見が出ており問題になっている。

〔広報部〕

広報誌1月号（11月合併号）として12月末に発送予定です。11月下旬に広報委員会を開催し、掲載内容について打合せをしました。掲載予定は正副理事長及び出版リサイクルセンター理事長の新年の挨拶、直納部国内視察、青年部工場見学及び勉強会、支部忘年会等です。

〔事業部〕

新年会を令和5年2月4日（土）に上野・精養軒で開催予定。来賓参加なしで組合員のみでの開催。

〔青年部〕

11月25日に東資協青年部と勉強会を開催した。

12月13日に上野で忘年会の開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

1. 協議事項

1) 合同新年会開催について

令和5年2月4日（土）（pm6:00～）

会場：上野精養軒3階「桐の間」

来賓の招待なしで、1社につき3名まで。

2) 他団体新年会： 東印工 1月10日（火）

新年会（pm6:30～）パレスホテル東京

鈴木副理事長が参加

3) 官公庁挨拶廻り（都庁及び経産省）・・・

日時 1月12日（木）又は13日（金）

で決める 出席予定 正副理事長・専務理事

4) 組合脱退:山手支部（株）篠田商店 代表者

篠田定義 規模縮小のため脱退

令和5年3月31日付・・・原案どおり承認

5) 理事辞任の件： 台東支部 山仁紙業（株）

近藤 達也 理事

令和4年11月28日付理事辞任届の提出・・・

原案どおり承認

2. 支部報告

荒川支部：忘年会12/14、新年会 1/7

山手支部：忘年会12/22

3. 組織変更（代表者変更）

城南支部：新井紙材（株）→ 新代表者 代表

取締役社長 新井 遼一 令和4年10月より

1 月度定例理事会

〔令和5年1月10日（火）〕 於）組合会議室
出席理事17名・監事0名・TV会議併用なし
委任状参加3名

理事長挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は上物の発生が非常に落ちており、あまり良い1年ではなかったように感じております。残念ながら今年も発生は良くなるとは考えにくい状況にあります。発生が少ないので業者間での無駄な競争が起きないように、良く話し合いながら業務をすすめられたらと思っております。組合としては、たとえば仕入先に我が業界の事情を説明したりして組合員のご要望に添えるようにしていきたいと思っております。

〔各部報告〕

〔直納部〕 1月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者4社から札が入りました。

他、3社は入札辞退。入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム又は台湾。業者コメントでは、「方向性不明」との事。裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社、すべてより入札辞退の連絡が入りました。

上物については、輸出業者1社から札がありましたが、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップとなりました。

〔裾物〕

新聞：発生は低調な状況が続いている。今までにない購入意欲が落ちている。

雑誌：白板の発生は良くないがメーカーの使用量が落ちており、メーカー在庫は各社持っているようである。

段ボール：段ボールのメーカーからの発注は、

減産が続いておりメーカー在庫が潤沢にあるためほぼ全メーカーからカットとなっている

〔上物〕

上物古紙発生の減少により製紙メーカー全体に上物はタイトな状態が続いている。メーカーの生産は印刷情報用紙が前年対比でかなり落ちており輸出も減っている。家庭紙メーカーも生産が減っており白板の使用も減っている。しかし今後も、家庭紙メーカーは原料の調達には苦勞すると思われる。

〔オフィス古紙〕

発生は少なかった。

〔返本〕

12月の返本の発生は前年対比で84%。出版社は紙の高騰に困っている。情報誌は月間で出版していた物を機関に変えたり、ウェブで情報を流す等の工夫をしている。

〔集荷部〕

とにかく発生が悪い。おそらくこの状態が2月中旬まで続くと思われる。

〔広報部〕

広報誌1月号（11月合併号）が12月末にお手元に届いたと思います。広報誌3月号は通常どおり発行予定で準備しております。

全原連のリカパーは2月中旬くらいに出来上がる予定です。東京協組の内容が掲載されていますので、届きましたら是非、ご覧下さい。

〔事業部〕

予定通り新年会を令和5年2月4日（土）に上野・精養軒で開催予定。

〔青年部〕

1月23日に部会を開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

1. 協議事項

- 1) 令和4年度脱退及び令和5年度ランク変更の申請・提出締切り3月6日迄に提出の事。
- 2) 集荷部新年会の開催については集荷部長と副部長が協議の上、決めて連絡する。
- 3) 理事改選スケジュールに基づき、支部推薦理事を2月24日（金）までに事務局へ提出する事。
- 4) 古紙商品化適格事業所の更新書類の提出期限は、令和5年1月25日（水）迄です。
- 5) 組合テナント2階「大和ハウス工業」令和5年1月31日付で契約解除予定でしたが2月に変更になりました。
- 6) 千代田支部の支部長代行や今後の運営については、2月の理事会で議案として取り上げる。
- 7) 合同新年会について
 - ①司会は高橋足立支部長。中締めは鈴木副理事長（山手支部長）
 - ②式次第： 前半は、上田理事長挨拶、富澤副理事長の乾杯のご発声。
後半は、正副理事長・専務理事・業務部長の紹介。支部長紹介と鈴木副理事長による中締め。
 - ③役員席（正副理事長・一部の業務部長・司会等）、青年部席は設けない

2. 支部報告

荒川支部：新年会を1月7日に開催した。

足立支部：3月又は4月に支部会予定

山手支部：忘年会を12月に開催した。

3月に支部会予定

城南支部：支部会と忘年会を12月10日に開催した。

3. 訃報連絡

・千代田支部：（有）近藤商店代表者

近藤正彦 様「享年84」が令和4年12月

25日にご逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。葬儀、告別式は近親者のみで執り行われました。

2 月度定例理事会

〔令和5年2月4日（土） 於〕上野精養軒
出席理事20名・監事1名・TV会議併用なし

理事長挨拶

夏目専務理事は脳梗塞の症状が出て、先日、入院されました。大した事がなく早く回復される事を願っています。

その間は事務局の濱谷さんに、色々とお世話になりますが、理事の間でも能動的に資料作りなど協力をお願いします。

本日、合同新年会がありますが、有意義な時間を持ちたいと思います。

〔各部報告〕**〔直納部〕**

2月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、東方物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「中国ゼロコロナ政策の緩和による、経済回復の期待感から価格が上昇しています」との事。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社すべてより入札辞退の連絡が入りました。

上物については、輸出業者1社から札が入りましたが、参加委員から発生不足により数量の確保が不透明等の理由で、スキップとなりました。

産業古紙は出版、商印ともにデジタル化の影響を大きく受け発生は低調。

製紙メーカーの状況は、白板メーカーが減産基調

に推移したことで、一部の上物古紙が家庭紙メーカーへ流れ始めた。

その結果、バラツキはあるものの家庭紙メーカーの原料在庫には一服感が出てきた模様。製品値上げ前の仮需も想定を下回るもので、製品在庫は増加へと推移。

洋紙各社は製品需要の減少が続き減産基調で推移しているが、古紙の発生減少にブレーキが掛からない環境下で、調達には不安要素が多いため、依然として上物古紙への引き合いは強い状況。

同様に減産へとシフトした白板メーカーも上物古紙への引き合いは強い。

[裾物]

新聞：発生は低調で非常に厳しい状態が続いている。発生自体が少ないので需要は強いが、これまで価格を引っ張っていた輸出は一時期より弱くなっている。直近の価格は一部国内向けが、輸出価格を逆転している模様。

雑誌：入荷は新聞古紙同様に低調だが、製紙メーカーの引き合いは白板の減産や抄造品目により、雑誌古紙消費量が減少していることもあり弱含み。輸出もやや弱含み。

段ボール：入荷は他品種に比べ比較的堅調に推移しているが、スーパー関係はイマイチ。2月以降は度重なる物価上昇が買い控えに繋がり発生減が危惧される。引き合いについては、国内は仮需の反動と輸出向け原紙生産が低調になっている為、生産調整となり弱含み。発注はヨコバイから在庫調整カット。輸出はアメリカが天候不順により発生が悪いこともあり若干反転している。また、中国の紙製品関税撤廃が今後どのような形で影響が出てくるか、状況を注視したい。

[上物]

上物古紙の発生は依然として減少しており製紙メーカー全体にタイトな状態が続いている。

メーカーの生産は印刷情報用紙が前年対比で落ち

ており輸出も減っている。家庭紙メーカーも生産が減っており白板の使用も減っている。しかし今後も、家庭紙メーカーは原料の調達には苦勞すると思われる。

[集荷部]

依然として発生が悪い。しばらくこの状態が続くと思われる。

[広報部]

夏目専務理事の問題もあり、広報誌3月号は延期して次号との合併号になる予定です。

[青年部]

1月23日に新年会開催しました。2月21日部会開催予定。3月24日工場視察を青年部主催で開催予定。

[審議・検討・報告事項]

1. 協議事項

1) 正副理事長会議開催について 3月28日(火)
pm 4:00 ~

2) 製本工組との会議 開催について製本組合に確認する

3) 家庭紙部会との会議 開催について6月頃開催予定 今後日程調整していく

4) 会計監査：監事、会計理事、理事長、杉山会計 4月12日(水) pm 4:00 ~

2. 支部報告

荒川支部：2月14日支部会、4月22日支部
総会開催予定

足立支部：3月または4月に支部会予定

城北支部：2月22日支部会

3. 住所変更

・城南支部：(有)鈴木紙業 代表者 鈴木誠一郎
新住所 東京都品川区南品川 2-12-2-403

TEL・FAXは変更なし

3月定例理事会

〔令和5年3月6日（月）〕 於）組合会議室
出席理事21名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加7名）委任状参加0名

理事長挨拶

組合員の皆様も、きびしい局面にあると聞いています。

そんな中、今日の議題も内容盛りだくさんですが、皆様からの意見なり質問を聞きながら、スピーディーな議事進行にご協力いただければと思います。よろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔総務部〕

今度の総会に関して、重要なので皆さんと相談しながらやりたいと思います。よろしく申し上げます。

〔直納部〕

3月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、三邦物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「段ボールの製品単価がより下がってしまった中国。まだ上がるのには時間がかかると予想。2月上旬まで高めのオファーが出ていたが、製品単価の下落に伴い原料単価の下落が再度始まった。また船賃に関しては当分横ばいが続く予想」との事。

上物については、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

裾物（ミックス）に関しても、輸出業者2社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物〕

新聞：発生は低調で非常に厳しい状態が続いて

いる。需給は相変わらず発生が少ないので引き合いはあるが、輸出向けの価格が弱含みとなっているため一時期よりは緩和されつつある。

直近の価格は一部国内向けと輸出で逆転している模様。

雑誌：入荷は新聞古紙同様に低調。3月は年度末のため発生に期待も、製紙メーカーの引き合いは段ボール古紙との価格差が少ないことや白板の減産や抄造品目により雑誌古紙消費量が減少することもあり弱含み。輸出もやや弱含み。

段ボール：入荷は他品種に比べ比較的堅調に推移。3月以降はインバウンド需要が戻りつつあるため期待したい。引き合いについては、国内が引き続き生産調整のため弱含み。発注はヨコバイで推移。輸出も一時、中国の回復に期待感を持ち値戻したが、実需では景気回復が遅れており段ボールの需要も弱含み。

〔上物〕

長く続くコロナ禍で印刷用紙需要が減少した事により、洋紙各社の減産や抄紙機の停機が続く古紙の発生は減少している。原燃料の高騰に起因して印刷情報用紙等の製品値上げも繰り返しアナウンスされており、更なる需要減少から、発生減少が予測される。米国や中国の減速する経済環境の中において、中国のゼロコロナ撤廃やウクライナ情勢、また国内の景気等、今後の需要や古紙の発生に影響を及ぼす要因は多数あり、先行き不透明な状況は継続する見込み。

家庭紙：年末まで極度のタイト感が出ていたが、年明け以降、フル生産を続けていた白板需要が減少に転じたことから原料の調達状況は、各社バラツキはあるものの一服感が出てきた。各社が打ち出した製品値上げによる仮需は弱く、ティッシュを中心に製品在庫は増加していると思われる。しかし発生期を過ぎた後の原料調達環境に不安を持つ家庭紙各社は大型連休に向けた

需要の前倒し生産を計画しており引き続き古紙需要は強含みに推移すると思われる。

白 板：中国の景気低迷により製品の輸出向け需要は低調に推移し、併せて国内需要も低迷しており白板各社は総じて減産にシフトした。パルプの高騰によってパルプ代替原料として旺盛だった上物古紙需要は一服感あり。しかし上物古紙の発生減は継続しており、需給バランスが崩れタイトへシフトする可能性は非常に高い。

〔オフィス古紙〕

2月は発生が悪かった。3月になるとチラホラ機密書類等の片づけ依頼の話を聞く。

〔返本〕

1月は対前年比88%。10年前に比べると39%と、4割を切っている。

雑誌は比較的にリサイクルされた紙を使っているが、書籍に関しては森林認証用紙というFSCマークをもらった紙を使っていない。

〔集荷部〕

2月前半に動きがあったが、後半は抑えられている。発生は良くない。

〔事業部〕

次回のTPICO講習会は3月31日（金）1社2名です。

〔広報部〕

広報3月号は、3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。全原連のJ R P Aリカパー通信ができました。今回は東京協組が担当しました。お目通しください。

〔青年部〕

3月24日に研修会を予定していましたが、参加者が少ないため4月11日に変更。部会も予定しています。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 総会関係

- ①第67回通常総会開催方法は通常通り、上野精養軒で開催予定
- ②兼務役員については、本日用紙を配布するので変更や新規の兼務について記入し期日までに提出する
- ③第61回永年勤続従業員表彰推薦は、通常通り上野精養軒で実施予定。来賓・記者あり
- ④総会用事業計画の作成は、理事長及び業務部長が作成して3月24日迄に提出する。
- ⑤3月28日の正副理事長と業務部長（総務、業務、事業、広報）会議で、理事改選、総会についての打合せを行う
- ⑥TPICO資格維持更新（2年ごと）対象23社更新書類提出期限 令和5年3月24日まで

2. 支部報告

- 千代田支部： 3月7日支部会、
6月6日支部総会予定
- 文京支部： 3月20日支部会、
4月18日支部会
- 台東支部： 3月30日支部会
- 荒川支部： 3月14日支部会、
4月22日総会、6月旅行予定
- 足立支部： 3月24日支部会、
5月14日～15日支部総会(箱根)
- 山手支部： 3月18日支部会、4月総会予定
- 城南支部： 未定
- 城北支部： 2月20日支部、3月・4月は未定

3. 清風会ゴルフ

- 4月20日（木） 4組 サミットゴルフクラブ

4月度定例理事会

〔令和5年4月5日（水）〕 於）組合会議室
出席理事19名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加4名）委任状参加0名

〔各部報告〕

〔総務部〕

総会に関して、議案の中で検討します。

〔直納部〕

4月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、東方物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「東南アジアメーカーは製品在庫、原料在庫ともに多く、価格が上がる要素が無い状況です」との事。

上物については、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

裾物（ミックス）に関しても、輸出業者2社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

市況概況

昨年以降、各社は紙製品の原紙値上げを打ち出しており、年明け後は各社の生産は弱含みに推移しているが、4月以降の原紙値上げの攻防が続いている模様。今後は更に需要減少につながる事が想定される。原料需給面では各社生産弱含みにあるものの、上物古紙の発生は繁忙期を除けば減少の状況に変化は無く、需給はタイト感を維持したまま推移すると思われる。

〔裾物〕

新聞：発生は低調で非常に厳しい状態が続いている。需給は相変わらず発生が少ないので引き合いはあるが、国内回避で需給バランスが悪くなっている。

ロシアからインドへの製品輸出の急速な回復をうけ韓国や東南アジアの新聞用紙メーカーでは製品及び古紙在庫が余剰になっている。

各メーカーは在庫調整を実施、2月以降日本からの調達を大幅に削減し価格も大幅下落。

雑誌：3月は1年の中で最大の発生期のため発生はあったが前年と比べると減少。製紙メーカーの引合は段ボール古紙との価格差が少ない事や白板の減産や雑誌古紙の消費量が減少することもあり弱含み。直近の動向では新聞古紙同様に輸出が厳しいため余剰感がではじめている。メーカーの古紙在庫の多い状況が続き、日本からの調達量を大幅に削減。市況は弱含み傾向。段ボール：昨年以降、コロナの規制解除により需要が多く発生は好調。国内需要は伸び悩み、引き続き生産調整のため弱含みで発注は横ばい。輸出は中国の景気回復が遅れており引合いは弱い。

〔上物〕

市況概況：各社は紙製品の原紙値上げを打ち出しており、年明け後は各社の生産は弱含みに推移しているが、4月以降の原紙値上げの攻防が続いている模様。今後は更に需要減少につながる事が想定される。原料需給面では各社生産弱含みにあるものの、上物古紙の発生は繁忙期を除けば減少の状況に変化は無く、需給はタイト感を維持したまま推移すると思われる。

家庭紙：コロナによる行動制限が緩和されたことによって業務用を中心に製品の動きは上向いている状況と推測される。コロナ5類移行後のインバウンド需要を見込み製品在庫の復元生産を計画するメーカーが散見される。原料需給面では白板の需要減により家庭紙への原料回帰はあり、瞬間的にバランスへ推移した。しかし上物古紙の発生は依然低調であり、連休明け以降の調達環境は厳しい状況が続くと思われる。

白板：国内外ともに需要減少に推移している影響により白板各社は減産を継続中。これにより、表下向けの上物古紙のタイトな需給状況は一服感が散見される。しかし上物古紙の発生状況は年度末にあっても低調に推移していることもあり、生産状況次第で需給バランスは一気に崩れる可能性がある。

〔オフィス古紙〕

3月は年度末で発生増を期待していたが出足が悪いようで、3月から4月にかけて出て来ているようである。

家庭紙メーカーでは古紙原料が少ないため他の古紙による掘り起こしをしたいようである。6月に家庭紙部会との懇談会があるのでその点を確認したい。

〔返本〕

2月の出版売り上げは、月刊誌が対前年比マイナス8.9%、週刊誌が前年対比マイナス13.4%。

2月返本は、前年対比98%で3月は少し多い予想です。

〔集荷部〕

3月は年度末だったが発生はすごく悪かった。昨年末までは3月～4月にかけて忙しいのが普通だったが発生は少なかった。

コロナ前と比べイベント関係の仕事が多くなってきた。ただ、紙を使わない仕事が多いので今後期待しにくい。シュレッターの量も以前と比べ減ってきた。

〔広報部〕

広報3月号は、3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。5月頃に広報委員会を開催し掲載する内容を決めたい。

〔青年部〕

4月11日に国立印刷局にて研修を行う予定。総会時に青年部の総会を開催する。鈴木副理事長を来賓に迎えますのでよろしくお願ひします。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

(1) 日程決め：静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会 6月の6日、7日、9日の中で検討する。

(2) 令和4年度組合員脱退追加・1社

(令和4年度合計3社)

組合脱退：山手支部・武藤商店 代表者

武藤洋哉 令和5年3月31日付で脱退・・・

原案通りで承認

(3) 第67回通常総会に関する事項

1. 理事の改選及び業務部長（案）・・・

原案通りで承認

2. 令和4年度事業報告と令和5年度事業計画（案）は1週間以内に各自確認する。会計監査終了後に印刷予定。

3. 総会・表彰式・祝賀会の運営、担当理事・・・原案通りで実施

4. 来賓の確認・・・以前の開催事とほぼ同じの招待予定

(4) 第61回永年勤続従業員表彰に関する事項

永年勤続従業員表彰申込状況：4社・29名

文京支部：グリーンロジテック(株)5名、

足立支部：美濃紙業(株)17名、

城南支部：(有)坂田亮作商店1名、

城北支部：(有)富士紙業・6名

(5) 支部報告

荒川支部：4月15日に梅川亭にて支部総会

足立支部：5月14日～15日支部総会(箱根)

山手支部：4月27日支部総会

城南支部：5月13日支部総会

5月度定例理事会

〔令和5年5月2日（火）〕 於）組合会議室
出席理事17名・監事0名・TV会議併用
（内リモート参加4名）委任状参加0名

理事長挨拶

コロナ問題が落ち着いてきて、平常感が感じられるようになってきました。残念ながら古紙の発生状況は、上物も裾物も悪い状態です。本日も皆さんからの忌憚のない意見を頂き、少しでも良い結果に繋がれたらと思います。

〔各部報告〕

〔直納部〕

5月度の共販輸出は、裾物の段ボールについて輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、日商岩井紙パルプ（株）で実施する事になりました。仕向地は台湾又はベトナム。業者コメントでは「横ばい」との事。上物については、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

裾物（ミックス）に関しても、輸出業者2社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物〕

〔新聞〕発生は低調で非常に厳しい状態が続いている。需給は新聞や白板紙の生産が低調で消費が伸びてこない。5月の国内メーカーは在庫調整で発注カット。

〔雑誌〕4月は年度がわりの月でもありますが発生は例年と比べると減少。製紙メーカーの引合は前月に続き段ボール古紙との価格差が少ない事と雑誌古紙の消費量が減少する事もあり発注カット対応となっている。輸出関係が厳しいため余剰感が出はじめ在庫が溜まる見込み。

〔段ボール〕入荷は百貨店関係が前年比で伸び、スーパーや行政回収は落ち着いている。国内需要

はインバウンド需要に期待するも伸び悩み、輸出向け原紙生産も低調なため5月は発注カット対応となっている。輸出は引合が弱含み。

〔上物〕

【市況概況】

印刷情報用紙の値上げによって出版不況、商印のデジタル化に拍車がかかっている。今後は更なる紙の需要減少が視野に入ってくる。生産状況は印刷情報用紙はじめ、白板、家庭紙ともに旺盛な状況とはいえないが、原料調達には今後の発生減少に不安もあり積極的な調達を維持している。

【家庭紙】

コロナの規制緩和、インバウンド需要などによる需要増が期待されるが、仮需要の揺り戻しによって推測の範囲ではあるが富士地区の家庭紙メーカーの製品在庫は増加傾向にあると思われる。現状では抄紙速度を落としての操業をおこなっているメーカー多数。印刷・製本業界の操業は依然低調に推移、また大型連休中の発生減少に拍車がかかることを懸念しており家庭紙各社の原料調達は積極姿勢を維持している。また低廉な古紙（雑誌・雑紙等）の使用によって原料のかさ増しに取り組むメーカーも増加傾向にある。今後も産業系・事業系上物古紙の発生はシュリンクしていくことが容易に想定されるため生産状況に関係なくタイト感は継続すると予測される。

【白板】

コロナの規制緩和に伴って人流は拡大、インバウンドも増加傾向にあるが景気停滞とインフレにより購買意欲は低迷。白板紙の国内出荷は前年比93.3%（3月期）と振るわず、メーカー在庫も高水準にあり白板各社は減産を継続している。白板向け原料がこれまで取り込んできた家庭紙原料の還流具合では、市況の軟化を警戒する必要がある。

〔オフィス古紙〕

4月、5月の発生は少ない。一部のメーカーでは

在庫として倉庫に積みたいところもある。

〔返本〕

製品の値上げで中小の出版社はコスト増が厳しくなっている。

返品率は最盛期の4分の1。全体のマーケットが小さくなってきていて、紙の需要が減少しメーカーもそれに合わせた生産体制となっている。

〔集荷部〕

発生は少ない。家庭紙のティッシュペーパーの製品在庫が増えているようである。製品の値段は上昇したが原料の値段が上がっていない。原料の値段も上がるようになってほしい。

〔広報部〕

広報6月号は、3月・6月合併号（総会号）としては6月下旬に発行する予定です。総会終了後に広報委員会を開き掲載内容を話合いたいと思います。特に今回は新理事の紹介の記事が載ります。全原連のリカパーの協賛広告にご協力お願い致します。

〔青年部〕

5月22日精養軒で本部総会終了後に、青年部総会を開催します。鈴木副理事長をご来賓で招待しております。

6月13日・14日に熱海で青年部旅行を予定しています。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

- (1) 日程決め ①6月5日（火）集直合同委員会（pm5:40～）組合会議室
②6月9日（金）静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会（pm2:00～）新富士
③7月13日（木）製本工租との懇談会

上野精養軒（製本工租が当番で担当）

(2) 第67回通常総会に関する件

- ①総会招集通知書と総会議案の上程、議案書の配布 ②役員会案内 ③総会当日の出欠
④進行手順書（常任理事用、理事用）⑤総会当日の進行と担当者に関する全体確認（式次第）
⑥新理事についての説明 ⑦来賓者の出欠状況と祝辞

(3) 第61回永年勤続従業員表彰に関する事項

- ①永年勤続従業員表彰申込状況（当日4名～5名出席予定） ②被表彰者代表・美濃紙業（株）小林俊儀 ③当日出席者29名

(4) 支部報告

文京支部：支部総会5月18日大塚すし常

荒川支部：支部総会4月15日梅川亭、

支部会5月3日、支部旅行6月11日・12日

足立支部：支部総会5月14日～15日箱根

城南支部：支部総会5月13日新橋

古紙センター関東地区委員会

〔令和5年5月22日（月）pm3:00～
於）古紙センター会議室（TV会議併用）

〔需要動向〕23/4月 単位トン、

（ ）は対前年同月比、在庫の（ ）は在庫率

〔関東商組32社実績〕

〔新聞〕	仕入	29,175(93.8%)
	出荷	29,000(91.4%)
	在庫	6,257(21.6%)
〔雑誌〕	仕入	37,541(93.6%)
	出荷	37,135(90.9%)
	在庫	11,602(31.2%)
〔段ボール〕	仕入	138,307(98.1%)
	出荷	139,821(98.6%)
	在庫	17,306(12.4%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	101,997(87.0%)
	消費	93,934(90.5%)
	在庫	73,475(78.2%)
〔雑誌〕	入荷	104,321(76.8%)
	消費	103,676(82.1%)
	在庫	62,769(60.5%)
〔段ボール〕	入荷	375,493(91.9%)
	消費	385,842(99.4%)
	在庫	121,573(31.5%)

〔業者側コメント〕

①〔新聞・雑誌・段ボール〕 関東 32社 4月報告

	新聞		雑誌		段ボール	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
仕入	102.1	93.8	97.3	93.6	97.2	98.1
出荷	101.7	91.4	106.4	90.9	100.5	98.6
在庫		94.3		130.7		134.5
在庫率		21.6		31.2		12.4

* 3品合計の在庫率は17.1%であり、前月より減少している。

②三紙会古紙発生量報告

	4月		5月	
	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%
段ボール古紙	97.8	96.7	100.0	97.0
新聞古紙	99.0	94.3	92.4	90.0
雑誌古紙	98.8	98.1	85.0	95.0

家庭紙向けはコロナ5類移行による人流拡大、インバウンド需要が期待される中、インフレによる購買意欲減退により製品の売れ行きが芳しくなく、白板の減産によりミックス古紙が流入し、古紙在庫は潤沢な状況である。DIP向けも、家庭紙同様インフレによる購買意欲減退により需要減少・生産減少の状況となっており、雑誌や上物の市況がさらに軟化することも考えられる。

〔メーカー側コメント〕

①新聞古紙

	発注	入荷	消費	在庫
4月	横ばい	減少	減少	増加
5月	減少	計画通り	計画通り	横ばい
6月	減少			

②雑誌古紙

	発注	入荷	消費	在庫
4月	横ばい	横ばい	減少	横ばい
5月	横ばい	計画通り	計画通り	横ばい
6月	減少			

③段ボール古紙

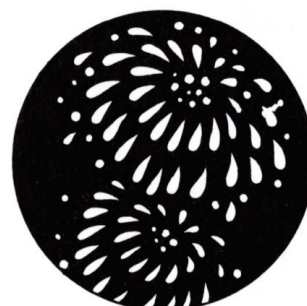
	発注	入荷	消費	在庫
4月	横ばい	計画通り	やや減少	減少
5月	減少	計画通り	計画通り	横ばい
6月	横ばい			

古紙センター業務委員会

〔令和5年5月24日(水)〕 pm2:30～
於)古紙センター会議室(TV会議併用)

- 〔1〕通常総会の報告について
- 〔2〕集団回収実施団体への感謝状贈呈について
- 〔3〕全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト2023について(北海道、九州地区委員会からの推薦)
- 〔4〕2022年度(令和4年度)古紙品質調査について(報告)
- 〔5〕古紙の需給・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。



広報誌 表紙写真募集の件

広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこで、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思います。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真、焼き付け、または添付ファイル

題 材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

募集写真提出先：

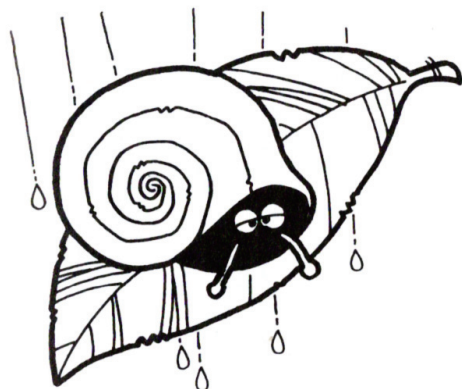
〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

TEL 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

E-mail : info@kosi-tokyo.or.jp

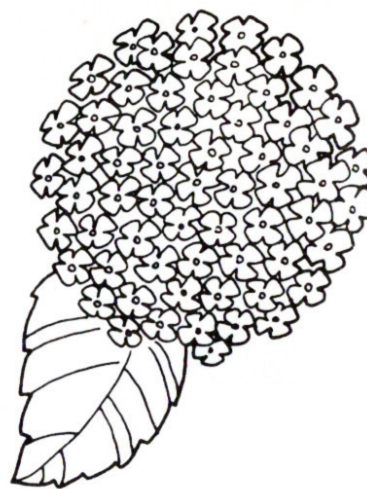


編集後記

広報部副部長 辻 忠敏

この広報が皆様のお手元に届く頃は梅雨終盤でしょう。長期予想や過去のデータから雨続きか空梅雨かはお解りのはず。近年、何もかもが新幹線ひかりの様に動く中、コロナ禍の3年で、一番大切なのはもちろん命ですが、生活必需品（電気、ガス、水道）の他トイレットペーパー（ペーパータオルなど）が必要であることを改めて認識して頂けたのではないのでしょうか。

我々、紙に深く関わる者として、これからも古紙を安定供給していけるか予測不能の時代へ入った様に思うコロナ明けと思えるのは私だけでしょうか。これからも組合への熱いご支援ご協力をお願い申し上げます。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では一昨年より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。（広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします）

今回も組合とかわりの深い関係会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円（13,000円×2回）

年3回の掲載：36,000円（12,000円×3回）

年4回の掲載：44,000円（11,000円×4回）

年5回の掲載：50,000円（10,000円×5回）

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

人々の暮らしと環境を守る



回転式塵芥収集車
「バックマスター®」

プレス式塵芥収集車
「プレスマスター®」

本社・工場 〒669-1339 兵庫県三田市テクノパーク28番地 Tel.(079)568-2006 Fax.(079)568-7706

■全国販売網及びサービス網

名古屋支店	Tel.(052)882-4571(代)	北海道販売総代理店
仙台支店	Tel.(022)237-4171(代)	静岡県支店
静岡支店	Tel.(054)281-2388(代)	栃木支店
埼玉支店	Tel.(048)777-1891(代)	群馬支店
関西支店	Tel.(072)947-2121(代)	北海道修理サービス総代理店
西東京支店	Tel.(042)568-2971(代)	北海道特殊自販
新潟支店	Tel.(025)265-0276(代)	東京支店
千葉支店	Tel.(043)243-2737(代)	福岡支店
東京支店	Tel.(03)5569-1740(代)	沖縄販売代理店
神奈川支店	Tel.(045)505-0031(代)	鹿児島支店
		南沖縄モリタ特殊サービス

人と地球のいのちを守る

MORITA
株式会社モリタエコノス

Electric Forklift Truck

FE25-2

低炭素社会の実現に向けたコマツからの新しい提案



KOMATSU

コマツカスタマーサポート株式会社 東京関東カンパニー

〒108-0072 東京都港区白金一丁目17番3号

TEL.050-3486-4147 <https://kcsj.komatsu/>

トヨタL&F東京株式会社

<https://www.toyota-lf-tokyo.co.jp/>

TOYOTA L&F

本社
〒140-0002 品川区東品川 3-7-6
Tel: 03-3472-5211 (代)

大田営業所
〒146-0095 大田区多摩川 2-6-23
Tel: 03-3758-3131

江東営業所
〒136-0074 江東区東砂 7-19-11
Tel: 03-3646-4314

板橋営業所
〒174-0043 板橋区坂下 1-35-28
Tel: 03-3969-0521

多摩営業所
〒205-0002 羽村市栄町 3-1-4
Tel: 042-570-5051

港営業所
〒140-0002 品川区東品川 3-7-6
Tel: 03-3472-5221

京浜島テクノセンター
〒143-0003 大田区京浜島 2-18-11
Tel: 03-3799-7501

足立営業所
〒121-0815 足立区島根 3-7-2
Tel: 03-3883-0511

八王子営業所・八王子物流センター
〒192-0025 八王子市尾崎町 153-1
Tel: 042-692-3561

清瀬営業所
〒204-0003 清瀬市中里 3-1724-1
Tel: 042-494-4531

クリーンテックディーゼルエンジン搭載



NEW 安全と環境のNewスタンダード
GENEO



心

をいめて。

こ
こ
ろ



修理

販売
レンタル・リース
買取

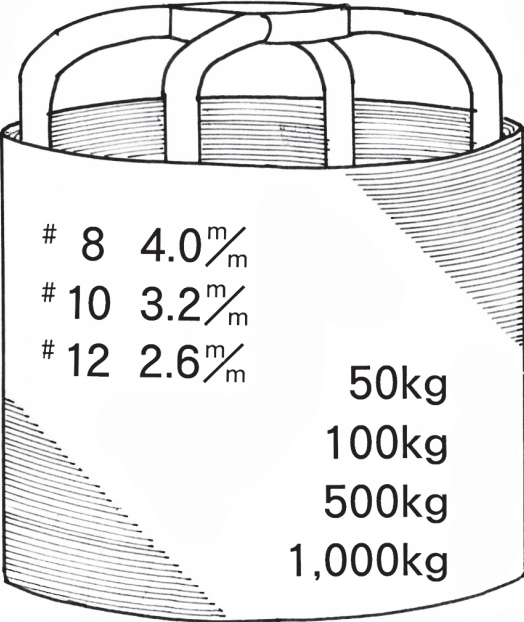
フォークリフト・物流機器

(有)フォークサービス

代表取締役
岡本恒夫

〒335-0031 埼玉県戸田市美女木3-24-6
TEL.048-421-9411(代)
FAX.048-421-3613

ベアラ番線



8 4.0^m/_m
10 3.2^m/_m
12 2.6^m/_m

50kg
100kg
500kg
1,000kg

〈実積が誇る〉

- 低コスト
- 高品質
- 全国即納

森本興業株式会社

八潮営業本部
埼玉県八潮市八潮8-14-1
TEL 048-996-4851
FAX 048-996-3795

本 社
東京都千代田区神田和泉町1-6
TEL 03-3863-6211
FAX 03-3863-6217

営業種目

サイラク袋 (麻・P.P・新P.P オーダー製)
 バインダー用布袋・ダクト空調請袋

- 麻袋
- 紙袋
- ポリ袋
- 綿袋



- 防災用PE砂袋 (建設省規格品)
- ブルーシート各種
- 産業廃棄物用ポリ重袋の包装資材

有限会社 **カスイマタイ**

代表者 安井伸郎

〒132-0022 東京都江戸川区大杉5-23-8

TEL 03-3653-3461

FAX 03-3674-5662



貴社のニーズにお応えします！

渡辺鉄工株式会社

本社・工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号 TEL(0942)43-9111(代)・FAX(0942)43-7521
 東京営業所 〒333-0823 埼玉県川口市大字石神695 TEL(048)290-4851 ・FAX(048)290-4852
 名古屋営業所 〒452-0801 愛知県名古屋市中区清里町130番地 TEL(052)505-0411 ・FAX(052)505-0413
 大阪営業所 〒570-0016 大阪府守口市大日東町27の7 TEL(06)6902-2338 ・FAX(06)6902-7839

【製品品目】

- ★ラージベールLBP型 (古紙用)
 - ★ラージベールLBW型 (産廃用)
 - ★選別コンベヤライン
 - ★廃プラ圧縮梱包機 (樹脂バンド結束)
 - ★アルミ圧縮梱包機 (番線・樹脂バンド結束)
 - ★その他、全自動式産業機械全般
- ※特殊仕様条件も設計製作可能です

【優遇税制】

中小企業経営強化税制

- ① 100%の特別償却または
10%の税額控除の選択

- ② 固定資産税が3年間 0~1/2

適用期限 : 令和5年3月31日まで

※詳細は 営業担当者までご連絡下さい

これからも 中小企業とともに



商工中金

上野支店 03(3834)0111

〒110-0005 台東区上野1-10-12

<https://www.shokochukin.co.jp/>



大同生命大阪本社ビル(大阪市西区江戸堀)
~加島屋が店を構えた地に建つ~

大同生命は1902(明治35)年に創業しました。
中小企業経営者のもしものときの力になりたい。
創業者の一人である広岡浅子が生命保険事業に託した
「社会の救済」と「人々の生活の安定」という想いは、
いまでも大同生命に受け継がれています。



広岡浅子(1849-1919)
~大同生命の創業者の一人~



大同生命の礎を築いた
大坂の豪商“加島屋”



旧肥後橋本社ビル
(設計:W・M・ヴォーリス)

長くつづく会社が多い国は、いい国だと思う。

企業を支えつづける夢がある。

DAIDO 大同生命保険株式会社

上野支社/東京都台東区東上野1-14-4(野村不動産上野ビル6F)
TEL 03-3831-7050

T&D
T&D保険グループ

東京都製紙原料協同組合員 および従業員の皆さまへ

あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

現在、東京都製紙原料協同組合さまには
あいおいニッセイ同和損害保険(株)におきまして

「集団扱制度」

のご登録をさせていただいており、既に多くの組合員および、その従業員の皆さまに同制度をご利用いただいております。

● 集団扱制度のメリット ●

組合員・従業員の方のご契約は
一般契約の一時払に比べて
**集団扱一括払なら
保険料が5%割安！！**
(注)一部商品を除く

自動車保険は、あいおいニッセイ同和損保以外の
保険会社(JA共済およびあいおいニッセイ同和損保
の定める他の共済を含みます)からの切り替えでも、
等級・事故有係数適用期間を継承できます！！

この制度は自動車保険に限らず
**火災保険
賠償責任保険**
等にもご利用可能です！！

保険ご契約時は**キャッシュレス**で
手続きは簡単！！



(引受保険会社)
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 東京北支店 練馬支社
〒176-0011 東京都練馬区豊玉上2-4-8 峯正練馬ビル
TEL:03-3993-1461

(取扱代理店)
組合推奨代理店 株式会社 ウィル・プロモート

担当 **近藤・宮内**

〒359-0024 埼玉県所沢市下安松201-9

TEL :04-2945-3845

FAX :04-2945-3865

E-mail: will.promote.ioi@gmail.com

(2021年6月承認)B21-101764

※ このご案内は「集団扱制度」の概要を説明したものです。
ご契約にあたっては必ず、各保険商品パンフレットおよび重要事項のご説明 契約概要の
ご説明・注意喚起情報のご説明を合わせてご覧ください。
また、詳しくは「ご契約のしおり(普通保険約款・特約)」をご用意しておりますので、取扱代理
店または引受保険会社までご請求ください。
ご不明な点につきましては取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。

Consulting-Office

賃金、人事評価制度の
コンサルティング、経営
計画の立案

経営革新関連、労働時間短
縮、労働力確保関連、高年
齢雇用関連、個人情報保護
関連のコンサルティング

営業戦略研修、マネジメ
ント研修、マーケティング
研修

**人や組織が、そのもてる
力を最大限に発揮できる
ようお手伝いします。**

経営力・経営全般の診断、
各種実態調査・分析

目標管理プログラム、
エリア販売政策プロ
グラム、販売力開発
プログラム

株式会社 コンサルティング・オフィス

〒177-0041 東京都練馬区石神井町7丁目27-19 TEL:03(6913)3561 FAX:03(6913)3562 e-mail:y-kanda@consul-office.jp
センチュリー石神302号

賛助会員の入会特典

入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎号贈呈
2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。

賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記4社の賛助会員が在籍中です。

1. 矢崎エナジーシステム（株）
2. （株）F - SUNツーリストジャパン
3. コマツカスタマーサポート（株）
4. 極東開発工業（株）







HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

NEW

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスパック®

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボデー剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

NEW

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 パックマン® チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびプッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

車両全高を低減

ダンプ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社 本社／兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000
 東京本部／東京都品川区東品川13-15-10 〒140-0002 TEL.(03)5781-9821

ホームページ・アドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712 ●中部支店 ☎(0568)71-2231
 ●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。

Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、
待望の8tフォークリフト、誕生。
エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーンエンジン」、建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しました。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこだわる。ランニングコストも抑える。考えて、考えて生まれた、これからのフォークリフトです。

環境性能に優れたバッテリーフォークには、
パワーと耐水性を。
環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリーフォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウトドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。コマツ独自のテクノロジーが、バッテリーフォークリフトの古い常識を、変えていきます。



FH80-2

FE30-1

稼働の「見える化」を実現する
コムトラックスを搭載。
KOMTRAX

コマツカスタマーサポート株式会社 東京カンパニー
本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツウリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F = FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)
F = FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)
F = FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)
SUN = (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)



株式会社F-SUN ツウリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
 〒141-0022 東京都品川区東五反田 4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
 TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp http://www.fsun.co.jp

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の1社である**矢崎エナジーシステム**(株)より年間掲載(有料)のお申し込みを頂いております。有難うございます。

又、賛助会員でもあります。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



矢崎エナジーシステム株式会社

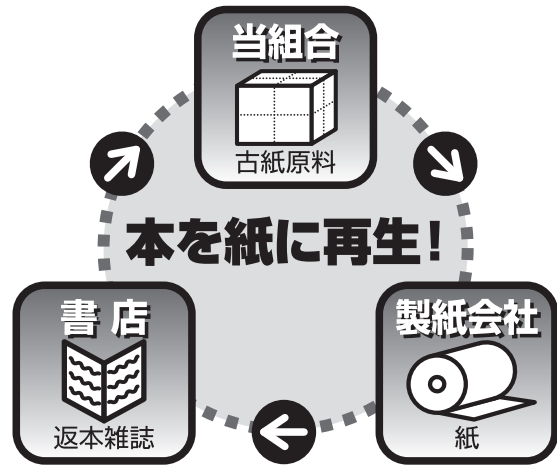
TEL:03-5782-2703

FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南1-8-5 Wビル6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内
電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスケール

(台貫)

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス



創業 明治36年
通産大臣賞受賞

株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目

- ① 裁落用麻袋 (八手中袋)
- " " (六手中袋)
- ② " PP (新袋)
- " " (再生袋)
- ③ バンインダー用布袋 (新袋)
- " " (再生袋)
- ④ 1 屯 バッグ (新袋)

その他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社

本社 東京都足立区中央本町4-9-5
TEL (3849) 2968 (代表)
ハシクのフクロヤ

(株)ファクト 不動産部

賃貸・仲介・売買
住宅・店舗・工場・投資物件等

売りたい、買いたい、貸したい
借りたいのご相談は

03-5858-2103まで

お気軽にご相談
下さい。

株式会社ファクト
fact.co.,ltd
〒136-0072
東京都江東区大島7-23-10
丹羽ビル1階
fudousan
@fact-group.co.jp

(株)ファクト リフォーム部

内装・外装リフォーム工事
住宅・店舗・工事等

外部工事
防水・各種塗装・タイル洗浄
屋根葺替・外装補強・改装
エクステリア・塗り床

内部工事
店舗改装・浴室改装
キッチン改装・トイレ
改装 など

ご相談は
03-5858-2103

(株)ファクト メモリアル部

葬送メモリアル・ファクト
～これからの葬送を創造する～
海洋散骨・和型・洋型仏壇仏具販売
遺骨ダイヤモンド・葬儀コンサルティング
ご相談は 03-3682-3714まで

ベラー番線

最良の品質・防錆OK

ートラブル、ロスが少ないー
50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社 TEL 03-3718-7311
FAX 03-3724-8170
浦安営業所 TEL 0473-54-6531
FAX 0473-51-5201
静岡営業所 TEL 054-624-1101
FAX 054-624-6704